



七本松

平成25年8月20日発行
木之本ライオンズクラブ
広報・情報・会報編集委員会
発行所
滋賀県長浜市木之本町木之本1118
きのもと交遊館2Fクラブ事務局
TEL.木之本(0749)82-5425

ご挨拶



会長 L 北川 雅 弘

次年度CN五十周年を前に控えた本年度、四十九年の歴史がある木之本ライオンズ歴代会長が育んでこられました魂や伝統を引き継ぐ事となり、身も心も引き締まる思いがします。木之本ライオンズの先輩のご指導を受けながら、この一年間懸命に努めたいと思っております。全クラブ員の方々のご協力をお願いします。

「我々は知性を高め、友愛と寛容の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する」ライオンズの誓いを深く受け止め、木之本ライオンズの資質を高め、クラブ発足当時の胸の高鳴り、喜び、自信満々だったチャーターメンバーの精神を今も受け継ぎ、新しい時代に対応していくことが大切だと考えます。

会長スローガンとしまして「豊かな心で、We Serve」。豊かな心とは太平洋のような大きな気持ちで奉仕をしようではないか。母心、お袋のようなやさしい気持ちで奉仕をしようではないか。そして奉仕を楽しもうではありませんか。そのような思いでスローガンとさせて頂きました。ライオンズで奉仕が出来る事は家族が円満である。家族の理解があるからこそクラブ活動・仕事に打ち込むことが出来るのです。ライオンズマンはまず家庭を大切にしてください。ここから奉仕が始まります。

会長方針であります、一本立てです。

【その①】
理事会・例会を原点に戻って考えようではないか。理事会で決定した事は各委員会が例会の承認を求め、承認されると実行に移す。この様な手順を踏む事が必要と思う。例会を欠席されると十三日以内にメールアップして下さい。「理事会・委員会・他のクラブ例会」事務局に出席してください。

委員会最低でも年二回は開催してください。委員会を開く事で問題点・疑問点色々が発見があります。クラブの発展に繋がります。委員会が開かれないと全

でゼロです。

合同委員会開催を提案します。例えば環境委員会と広報委員会、教育委員会と広報委員会、計画委員会と保険委員会等が合同にすることにより、新たな考え方が発想ができると思います。

【その②】

CN四十周年L橋本圭祐会長、L竹中一雄大会委員長でふれあいの森飯浦整備から今年度で十年目にあたり、八十%ぐらい完成したのではないかと思います。木之本ライオンズが長年掛けて整備したこの場所を旧伊香郡の皆さんにご利用して頂きたいと思っております。まずは、木之本ライオンズメンバーの家族や会社、及び木之本ライオンズメンバーが一名以上参加の団体やクラブ等に利用して頂く。バーベキューのコンロを作り、使い勝手の良い方向を考えています。将来的には一般の方々特に社会的弱者の方々に利用して頂きたいと思っております。今日までの少年スポーツ団交流大会、特別学級一日旅行と共に、ふれあいの森活用事業を新たな基幹事業にしていきたいと思います。

いよいよ次年度CN周年の記念と年となります。大会委員長L橋本圭祐、事業部長L藤田毎馬、式典部長L大橋英一

一年を顧みて



前年度幹事 L 田中 俊之

浅学非才も顧みず引き受けさせて頂いた木之本ライオンズクラブの幹事の重責!!以来この一年間、なんとかクラブ運営ができましたことは、一重にクラブの皆様方のあたたかいご協力のたまものと大変感謝しております。六月に釜山世界大会に出席したこと、ガバナー諮問委員会でホストクラブで

委員長方針

■会員・出席・会則委員会

委員長 L 藤田 毎馬

出席率一〇〇%を目指して。メンバーとしての第一の義務は、「例会出席」です。例会には必ず出席して下さい。万一欠席の場合は、理事会(第二火曜日)、各委員会、他クラブ例会出席等でメモキップを必ずお願いします。

時代と共に何事も変化していきます。ライオンズクラブもその変化を拒むことは難しいことですが、先輩が築いてこられた良き伝統は、未来にもつなげていきたいと考えています。

■計画委員会

委員長 L 山口 巖

二〇一三年計画委員長の指名を受けて、空梅雨、夏が来たと思ったら大雨続き、地球は狂ったか、これも温暖化のせいかな...楽しんで一年間の計画を、と勇んで見たが、今年の例会は、「楽しく質素に一年間」と皆さんに言って、さて困った。何ともしよ。回転の遅い私のコンピューターは上手く働かない...悩んでいても仕方ない、心身共に元気なんだから前を向いて考えて、楽しい奉仕ガンバロウ。皆さんよろしくお願いします。

■教育委員会

委員長 L 横田 亨

皆さん、こんにちは。教育委員長の横田です。本年度の教育委員会では、スポーツ交流大会、特別支援学級児童・生徒一日バス旅行、ライオンズクエストの三つ事業を中心に進め

■財務委員会

委員長 L 尾木 雄二

前年より予算規模が若干縮小しています。クラブの存在意義を発揮するために、健全な財務のもと、クラブの運営ならびに各事業に取り組みなければなりません。そのためにも適正な予算の支出をお願い致しますとともに、歳入増は会員の増強およびドネーションに頼らざるを得ませんので、引き続き皆様のご協力を宜しくお願い致します。

■広報情報・会報編集委員会

委員長 L 桂田 隆司

「七本松」の発行につきましては、会長をはじめ関係各員にご協力をいただき有難うございます。今年度も二回の発行を予定しており、二回目は年度末に、事業活動状況を写真集形式にて発行する予定をしております。

■環境福祉委員会

委員長 L 中川 顯

例年通りの行事計画ですが「ふれあいの森飯浦」の維持の為に委員会になりつつあります。年々三十万円、四十万円の経費がかかり大きな負担に感じていると思われま。何か有意義な利用方法を皆さんで知恵を出して頂き、喜ばれる施設になる様に努力していきましょう。

本年度役員 (2013.7~2014.6)

会長	長 L 北川 雅弘
前会長	長 L 大林 利男
第一副会長	L 平井 英之
第二副会長	L 小高 寛三
第三副会長	L 中村 喜隆
幹事	L 西川 徳衛
幹事	L 田中 俊之
幹事	L 中嶋 孝明
幹事	L 桂田 隆司
幹事	L 山口 巖
幹事	L 横田 亨
幹事	L 藤田 毎馬
幹事	L 藤田 暢彦
幹事	L 立花 丈太郎

委員会名簿 (2013.7~2014.6)

運営委員会 (L省略・順不同)					
委員会	担当副会長	委員長	副委員長	委員	
会員・出席・会則	平井英之	藤田毎馬	大林利男		
計画	小高寛三	山口 巖	中嶋孝明	大橋英一 中川尚典	
財務	中村喜隆	尾木雄二	前田敏一	速水五郎	
広報情報・会報編集	小高寛三	桂田隆司	立花丈太郎	西村豊和 建部清晶	
事業委員会					
委員会	事業内容	担当副会長	委員長	副委員長	委員
教育	社会教育 学校教育YE 青少年育成	平井英之	横田 亨	高橋彰一	柴田清行 木下重樹 中筋光芳
保健	会員保健 地域保健 公衆衛生	中村喜隆	斉藤洋一	速水正弘	橋本圭祐 石田 宏
環境福祉	地域社会福祉 社会安全対策 社会環境自然	中村喜隆	中川 顯	野村義人	森川 勝 藤田暢彦
復興支援特別委員会	復興支援		藤田暢彦		

